

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

担当エリアは住民主体の地域福祉活動が活発で、地域の福祉拠点である常設サロン「いこいの家」があります。また、住民間の支えあいの仕組み「ふれあいヘルプ」が実施されている等、泉区内でも先駆的な取組を実施している地域です。それ以外にも、8の各自治会町内会で高齢者サロンがあり、体操教室も9団体ある等、地域活動も盛んです。様々なお祭りやイベントも活発に実施されており、連合や地区社協・民児協が連携しながら積極的に福祉に取り組んでいる地域でもあります。そういった地域活動のサポートをこれまで通り行って参ります。一方で、男性の活動の場・集いの場が地域・ケアプラザの双方に少ない現状です。今後は今ある男性向けの体操の事業を発展させ、より男性の集いの場として魅力的な活動とすることを目指します。

地域の傾向に関する調査で和泉中央地区は認知症のリスクが高い地域と指摘されています。指摘を踏まえ、和泉中央地区の特徴でもある地域住民同士の繋がりを生かし、介護者の集いや認知症サポーター養成講座の開催を通じて当事者やその家族、そして地域住民へ認知症の理解を深めていただき、認知症になっても当事者とその家族が温かいサポートを受けられる地域をつくることを目指します。

また、総合相談では近年、高齢者に関する相談だけでなく、高齢者と同居する家族に障害があり、その家族も含めた複合的な困難さを抱えたケースに関する相談が増えており、障害者支援に関する関係機関と連携して支援に取り組む機会も増えています。

以上、地域住民の支えあいだけでは取り組むことが難しい困難さ・課題の解決・改善に向けた事業を推進します。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	☐	現在ある男性の活動の場（かがやき健康体操）で、体操にこだわらない活動を取り入れ、男性たちの新たな居場所をつくっていく。
☐	■	エリア内には障害のある方が通う事業所が多いこと等も踏まえ、近隣の障害福祉分野関連事業所との情報交換・意見交換の場を設け、子ども・障害・高齢分野について更なる切れ目ない支援体制の構築を目指します。
■	☐	「いずみ中央オレンジサロン」を開催し、認知症の当事者・家族がリフレッシュしたり、普段の悩みを吐露できる場をつくる。
■	☐	担当エリアにおける、ヤングケアラーの現状についての情報収集・アセスメントを行い、実態を把握していき、次年度以降の事業を検討する際の参考とします。
☐	■	これまで総合相談や、地域活動の場で寄せられた課題について、地域ケア会議を開催します。地域課題を整理・明確化し、必要に応じて生活支援体制整備事業を織り交ぜ、協議体の発足等、課題の改善に向けた取組を検討する場を設けます。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

☐ 区からのコメント

令和8年度横浜市いずみ中央地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	・相談に対し、居宅介護支援事業所を紹介する際、法人独自で作成している「居宅介護支援事業所新規依頼表」を使い公正・中立性を確保します。 ・予防支援や居宅介護支援でサービスを使う場合は、ハートページや資料を用いて利用者が自己決定できるように支援します。 ・デイサービス利用時は見学をお勧めしています。	・日頃から「ヒヤリハット」の記入を徹底し、防げる事故を防ぐようにしていきます。 ・事故が起きたときは、その日のうちに原因を究明・分析、対応策を検討し、職員全体に周知します。 ・法人の個人情報保護規定に従い、個人情報の取り扱いに細心の注意を払います。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自立支援に則した個別性のあるプラン作成に取り組みます。介護予防給付等事業を適正に実施します。	法令遵守し、公正中立な立場から支援します。お客様個別の生活課題を把握し、専門的な見地から向上性のあるプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者(常勤兼務)1名 社会福祉士(常勤)2名 保健師(常勤)1名 主任ケアマネジャー(常勤)1名 予防プランナー 1名	管理者(常勤兼務)1名 常勤専従2名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	お客様毎に自立支援の立場から心身の状況ニーズの把握をし、可能な限り居宅で自立した生活ができるように支援します。	認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援します。	
実施体制	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】通所介護9:30～16:35 第1号通所介護9:30～15:35 【定員】 39名	【実施日数】(月)～(土)まで週6日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 食費 850円（おやつ代100円含む） 通常外レクリエーション費 実費	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十八号）に基づく金額 【その他料金】 食費 850円（おやつ代100円含む） 通常外レクリエーション費 実費	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十六号）に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(兼務 所長) 生活相談員(介護職員兼務)5名 看護師 8名 厨房 6名 介護スタッフ 20名 ドライバー 7名	管理者1名(兼務) 生活相談員(介護職員兼務)5名 看護師 8名 厨房 6名 介護スタッフ 20名 ドライバー 7名	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「横浜市いずみ中央地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目		当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
指定管理料		26,329,813	0	26,329,813	0	26,329,813	横浜市より
内訳	受領額	26,329,813		26,329,813		26,329,813	
	戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）				0		0	
雑入		0	0	0	0	0	
内訳	印刷代			0		0	コピー代収入
	自動販売機手数料			0		0	自動販売機手数料
	その他			0		0	実習生受入研修費、分科会交通費、自販機目的の外使用料
その他		2,976,000		2,976,000		2,976,000	施設使用料相当額控除、GND事業、利用料金収支活用をプラスで再起
収入合計		29,305,813	0	29,305,813	0	29,305,813	

支出の部

科目		当初予算額（A）	補正額（B）	予算現額（C=A+B）	決算額（D）	差引（C-D）	説明
人件費		12,396,344	0	12,396,344	0	12,396,344	法人本部経費は含まれていません
内訳	本俸	9,925,179		9,925,179		9,925,179	職員給与、非常勤給与
	社会保険料	893,231		893,231		893,231	社会保険、労働保険料
	手当計	1,356,709		1,356,709		1,356,709	超勤手当、賞与、通勤費他
	健康診断費	28,000		28,000		28,000	健康診断料、ストレスチェック
	勤労者福祉共済掛金	7,600		7,600		7,600	ハマふれんど
	退職給付引当金繰入額	178,125		178,125		178,125	退職共済掛金
	その他	7,500		7,500		7,500	インフルエンザ接種補助
事務費		5,184,078	0	5,184,078	0	5,184,078	法人本部経費は含まれていません
内訳	旅費	10,000		10,000		10,000	出張旅費
	消耗品費	150,000		150,000		150,000	事務用品、衛生用品
	会議賄い費	20,000		20,000		20,000	運営協議会、会議開催費
	印刷製本費	60,000		60,000		60,000	コピーカウント料、印刷代
	通信費	399,900		399,900		399,900	電話料金、郵送代、インターネット通信費
	使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
	内訳	21,120		21,120		21,120	自動販売機目的の外使用料
	その他			0		0	AED,空気清浄機、玄関マット
	備品購入費	30,000		30,000		30,000	デスクチェア、プロジェクター、掃除機、防災テープ
	図書購入費			0		0	住宅地図、書籍
	施設賠償責任保険	17,000		17,000		17,000	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
	職員等研修費	1,000		1,000		1,000	研修受講料、研修交通補
	振込手数料	26,800		26,800		26,800	為替手数料、振込手数料
	リース料	565,808		565,808		565,808	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料、車両再リース料
	手数料	132,000		132,000		132,000	EBサービス手数料、残高証明書発行手数料、ばかり検査手数料
	地域協力費	15,700		15,700		15,700	社協年会費、諸会費
	公租公課	0	0	0	0	0	
	事業所税			0		0	
	内消費税			0		0	
	印紙税			0		0	収入印紙代
	その他			0		0	
	その他	3,734,750		3,734,750		3,734,750	給与計算委託、産業医、印紙代、施設以外の修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、システム経費、広報費、福利厚生費のうち人件費に該当しないもの
事業費		620,681	0	620,681	0	620,681	法人本部経費は含まれていません
内訳	自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	620,681		620,681		620,681	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
	その他			0		0	
管理費		10,630,710	0	10,630,710	0	10,630,710	法人本部経費は含まれていません
内訳	光熱水費	5,904,934		5,904,934		5,904,934	光熱水費
	清掃費	1,361,579		1,361,579		1,361,579	日常清掃
	機械警備費	354,762		354,762		354,762	機械警備委託費
	設備保全費	1,274,188	0	1,274,188	0	1,274,188	
	空調衛生設備保守	463,710		463,710		463,710	冷温水発生機保守費
	消防設備保守	38,323		38,323		38,323	消防設備点検費
	電気設備保守	77,194		77,194		77,194	電気設備点検費
	害虫駆除清掃保守	43,798		43,798		43,798	害虫駆除
	駐車場設備保全費	137,963		137,963		137,963	
	その他保全費	513,200		513,200		513,200	植栽管理
内訳	共益費			0		0	
	その他	1,735,247		1,735,247		1,735,247	
修繕費		474,000		474,000		474,000	予算:指定額
太陽光パネル保守点検		0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）				0		0	
その他		0	0	0	0	0	
内訳				0		0	
支出合計		29,305,813	0	29,305,813	0	29,305,813	
差引		0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	自主事業参加費収入
自主企画事業費 支出	620,681	0	620,681	0	620,681	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主企画事業 収支	△ 620,681	0	△ 620,681	0	△ 620,681	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「横浜市いずみ中央地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜**包括等**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,634,391	0	35,634,391	0	35,634,391	横浜市より
内 受領額	35,634,391		35,634,391		35,634,391	
訳 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,401,422	0	6,401,422	0	6,401,422	横浜市より
内 受領額	6,401,422		6,401,422		6,401,422	
訳 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
訳 その他			0		0	実習生受入研修費、分科会交通費、
その他	1,832,445		1,832,445		1,832,445	施設使用料相当額控除、GND事業、利用料金 収支活用をプラスで再収
収入合計	44,052,258	0	44,052,258	0	44,052,258	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,988,178	0	34,988,178	0	34,988,178	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	22,214,535		22,214,535		22,214,535	職員給与、非常勤給与
内 社会保険料	4,270,512		4,270,512		4,270,512	社会保険、労働保険料
内 手当計	7,567,456		7,567,456		7,567,456	超勤手当、賞与、通勤費他
内 健康診断費	79,600		79,600		79,600	健康診断料、ストレスチェック
内 勤労者福祉共済掛金	29,200		29,200		29,200	ハマふれんど
内 退職給付引当金繰入額	819,375		819,375		819,375	退職共済掛金
内 その他	7,500		7,500		7,500	インフルエンザ接種補助
事務費	4,564,534	0	4,564,534	0	4,564,534	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	45,000		45,000		45,000	出張旅費
内 消耗品費	625,500		625,500		625,500	事務用品、衛生用品
内 会議賄い費	3,000		3,000		3,000	運営協議会、会議開催費
内 印刷製本費	100,000		100,000		100,000	コピーカウント料、印刷代
内 通信費	687,528		687,528		687,528	電話料金、郵送代、インターネット通信費
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	自動販売機目的外使用料
内 訳 その他	0		0		0	AED、空気清浄機、玄関マット
内 備品購入費	530,000		530,000		530,000	デスクチェア、プロジェクター、掃除機、防災
内 図書購入費	0		0		0	住宅地図、書籍
内 施設賠償責任保険	34,000		34,000		34,000	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
内 職員等研修費	7,000		7,000		7,000	研修受講料、研修交通費
内 振込手数料	28,600		28,600		28,600	為替手数料、振込手数料
内 リース料	598,557		598,557		598,557	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料、
内 手数料	26,400		26,400		26,400	EBサービス手数料、残高証明書発行手数料、 はかり検査手数料
内 地域協力費	22,500		22,500		22,500	社協年会費、諸会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 訳 印紙税			0		0	収入印紙代
内 訳 その他			0		0	
内 その他	1,856,449		1,856,449		1,856,449	給与計算委託、産業医、印紙代、施設以外の 修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、シ ステム経費、広報費、福利厚生費のうち人件 費に該当しないもの
事業費	1,290,256	0	1,290,256	0	1,290,256	法人本部経費は含まれていません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	256,572		256,572		256,572	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費 (諸謝金)等
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費 (諸謝金)等
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	219,684		219,684		219,684	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費 (諸謝金)等
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費 (諸謝金)等
内 その他			0		0	
管理費	3,083,290	0	3,083,290	0	3,083,290	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	1,569,666		1,569,666		1,569,666	光熱水費
内 清掃費	833,650		833,650		833,650	日常清掃
内 機械警備費	94,302		94,302		94,302	機械警備委託費
内 設備保全費	363,732	0	363,732	0	363,732	
内 空調衛生設備保守	123,261		123,261		123,261	冷温水発生機保守費
内 消防設備保守	10,187		10,187		10,187	消防設備点検費
内 電気設備保守	20,519		20,519		20,519	電気設備点検費
内 害虫駆除清掃保守	36,673		36,673		36,673	害虫駆除
内 駐車場設備保全費	36,673		36,673		36,673	
内 その他保全費	136,419		136,419		136,419	植栽管理
内 共益費			0		0	
内 その他	221,940		221,940		221,940	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	44,052,258	0	44,052,258	0	44,052,258	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	自主事業参加費収入
自主企画事業費 支出	660,256	0	660,256	0	660,256	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主企画事業 収支	△ 660,256	0	△ 660,256	0	△ 660,256	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知デイ		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	13,599		13,599	25,223		25,223	97,996		97,996	50,055		50,055
	その他	0	0	0	529	0	529	322	0	322	0	0	0
	受託事業収入 (追加配布額)			0			0			0			0
	認定調査委託料			0	165		165			0			0
	原案作成委託料			0	364		364			0			0
	補助金			0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	322		322			0
	収入合計(A)	13,599	0	13,599	25,752	0	25,752	98,318	0	98,318	50,055	0	50,055
支出	人件費	3,264		3,264	20,316		20,316	64,407		64,407	32,016		32,016
	事務費	8,496		8,496	1,810		1,810	8,567		8,567	2,742		2,742
	事業費	7		7	71		71	14,521		14,521	4,469		4,469
	管理費			0			0	1,912		1,912	588		588
	その他	1,832	0	1,832	3,555	0	3,555	8,911	0	8,911	10,240	0	10,240
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	本部繰入金	1,832		1,832	3,555		3,555	8,589		8,589	10,240		10,240
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	322		322			0
	支出合計(B)	13,599	0	13,599	25,752	0	25,752	98,318	0	98,318	50,055	0	50,055
収支 (A)－(B)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	いずみ スマホよろず相談所	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	スマホの使用方法について学び、新たな交流を生み出す。	1:高齢者		スマホについて使用方法についてレクチャーしてくださるボランティアの方が講師となり教えてもらう。 主に第3土曜 午前中に開催。	0	0	0	0
2	サロンドレミ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽療法士による、専門的知識により、認知機能・口腔機能維持・向上。回想法を取り入れた記憶力想起。意欲の向上や音楽による感覚刺激等で総合的な介護予防を目標とする。	1:高齢者		音楽を取り入れて、認知機能、口腔機能、心肺機能の維持・改善を目的としている。回想法も取り入れ、記憶想起による活性化を目的としている。	0	0	0	0
3	茶ろんいずみ	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の閉じこもりを予防し、地域の方同士の交流の場を提供	1:高齢者		音楽に合わせた体操で始まる。主に、第1(水)、第3(水)、第4(水)に書道・手芸・折り紙の趣味の活動	0	0	0	0
4	ラジオ体操	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方の運動不足を解消し、外出の機会、地域住民同士の交流の場を提供する	5:地域		休館日を除く毎週日曜ケアプラザロータリーにてラジオ体操第一、第二を実施	0	0	0	0
5	飛行船いずみ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児・者への余暇支援 ・地域ボランティアとの交流の場の提供	2:障害児・者		ボランティアと共に、運動、ものづくりなどを楽しむ。通年実施予定。	0	0	0	0
6	ケアプラザ「草取り施設清掃」 クリーンアップ大作戦	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ各部屋や外回りの清掃維持と、貸室を利用する複数団体の交流をはかる。	5:地域		年2回貸室登録団体Ⅱを中心にケアプラザの施設内外の清掃活動。貸室利用の再確認も行う。	0	0	0	0
7	かがやき健康体操 男性教室	平成27年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	多くの体操教室は、女性がほぼ10割近い参加割合の為、高齢男性が入っていけない雰囲気があり継続が困難なケースが目立っていた。男性のみに特化した体操教室とし、継続した参加ができることを目的とする	1:高齢者		ストレッチ、筋トレ、脳トレ、口腔体操など介護予防に必要な運動をバランスよく行う。 第2、4土曜日実施(7.8月休み)	0	0	0	0
8	地域対象 フラワーアレンジメント	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	昨年小学生を対象に行った講座を地域向けに対象を拡大し、行う。ケアプラザの機能の周知、多世代交流の場としていく。	5:地域		「モノづくり」講座。ケアプラザが高齢者のみ対象施設ではなく、すべての世代に向けた施設であることを知ってもらう。(5月、6月、10月、12月)	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
10	「七タイベント～星に願いを～」	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸室利用の少ない年齢層に、ケアプラザを身近に感じてもらい、ケアプラザの周知をはかる。	5:地域		7月1日から1週間。竹を切り出し、ケアプラザ玄関口に設置し、貸室利用者、近隣の保育園児、地域の方々等に飾り付けをしていただく	0	0	0	0
11	夏休み子ども向け教室	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	エリア内の小学生を対象に夏休みの自由研究に有益な「身近なもの」を使用した講座。保護者に対し、ケアプラザの周知をはかる。	5:地域		夏休み期間中の日曜日。身近な材料(保冷剤)を使い、芳香剤を製作する。	0	0	0	0
12	ふるさとまつりへの出店	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	和泉中央地区連合主催のまつりへの出店により、地区内の自治会町内会との連携を図る。参加者とのふれあいを通じ、地区の住民性を知り、ケアプラザとして求められていることを考えるきっかけとする。	5:地域		11月実施予定の「ふるさとまつり」にて地域の方々向けのブースの出店、参加	0	0	0	0
13	クリスマスツリーを飾ろう	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方へ、外出の機会の提供・ケアプラザの周知を図る。	5:地域		ケアプラザ屋内にクリスマスタペストリーを設置(12/11～25)し、地域の方々に飾り付けをしていただく。	0	0	0	0
14	絵馬を飾ろう	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方へ、外出の機会の提供・ケアプラザの周知を図る。	5:地域		ケアプラザ屋内に絵馬を貼るスペースを設置(1/4～31)し、地域の方々に絵馬記入をしていただく。	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
15	そよ風フェスタ2026	平成17年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に向け、ケアプラザで活動している団体の周知・ケアプラザの機能等周知・多世代交流の場の提供	5:地域		12月貸室団体の活動展示、地域作業所、地域団体による模擬店出店、職員による体験コーナーをケアプラザ全体で行う。	0	0	0	0
16	ボランティア感謝と交流の集い	平成19年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアとして当ケアプラザに関わり、貢献してくださる地域住民に感謝の意を込めた交流の場とする。また、ボランティアの基礎知識及びスキルアップを図る。	5:地域		ボランティアへの日頃の感謝をお伝えすべく、ケアプラザ職員の出し物、ボランティア向け勉強会を行う。1月中旬	0	0	0	0
17	認知症サポーター養成講座	平成18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して、認知症がある方のサポート体制を築き、認知症になっても住み慣れた場所で、安心して暮らせる地域を作る。	5:地域		キャラバンメイトが認知症についての症状や対応の仕方など具体的な事例をもとに説明し、継続的な関わりで地域での生活を支える仕組み作り(4/30、8月頃、他)	0	0	0	0
18	キャラバンメイト連絡会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	定期的に地域のメイト同士が顔を合わせる機会を設け、情報共有や勉強会を行い、活動の質の向上と継続、メイトの育成を目指す。	5:地域		開催された講座の報告や情報共有、資料の見直しなど、キャラバンメイト同士の交流の機会を作っていく(年2～3回)	0	0	0	0
19	民生委員・ケアマネジャー勉強会	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員と地域のケアマネジャーが顔の見える関係性を作り、介護保険サービス、インフォーマルサービス、地域の見守りの中で、高齢者が安心して暮らせる地域作りをしていく。	5:地域		エリア内の民生やケアマネジャーに対して、テーマを決め、勉強会を開催(8月)	0	0	0	0
20	地域ケア会議	平成29年年	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	総合相談や、地域活動の場での情報収集から把握した地域課題(買い物や通院のための「移動」に関する課題)の改善を目指す。	5:地域		地域課題を抽出し、包括・個別合わせて、年3回以上開催を目指す。	0	0	0	0
21	小学生向け「お菓子作り」教室	令和8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	昨年小学生を対象に行った講座でのアンケートで「お菓子作り」を希望する回答があった。引き続き、小学生親子世代にケアプラザの貸室機能を周知していく。	4:子ども・青少年		家でもできる、簡単なお菓子作り。反響により、実施回数の検討を行っていく。	0	0	0	0
22	いずみ中央オレンジサロン	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症当事者や家族が悩みを共有したり、楽しんでリラックスにつながるような時間を提供することを目指す。	5:地域		認知症当事者・家族の交流の場としておおよそ四半期ごとを目安に実施する。	0	0	0	0
23	権利擁護講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害の防止、意思決定支援の2つの柱に重点を置いて、地域住民向けに知識を得ていただくための講座を開催する。	1:高齢者		CPでの講座という形にこだわらず、地域のサロンの場を活用する等地域の高齢者に情報をより届けやすい形態で開催する。時期については実施する方法ごとに検討する。	0	0	0	0

■ 事業

1：地域活動交流事業2：地域包括支援センター運営事業

3：生活支援体制整備事業4：共催（1と2）5：共催（1と3）

6：共催（2と3）7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業

2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者2：障害児・者3：養育者及び乳幼児

4：子ども・青少年5：地域6：事業者

7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
24	シニアボランティア登録研修会	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	新たにボランティア活動を開始した65歳以上の方を対象に、「よこはまシニアボランティアポイント」制度の説明、講義を行い、ボランティア活動の原動力のひとつとしていただく。	5:地域		ボランティアとは。についての講義に加え、実際に活動中のボランティアからの話等を行い、参加者のボランティア継続を支援する。(年2回)	0	0	0	0
25									0	0	0	0
26									0	0	0	0
27									0	0	0	0
28									0	0	0	0